



北海道支部だより

2014年10月号 Vol. 14-4

第22回 日環協・環境セミナー全国大会 in Yamaguchi 参加報告

北海道支部長 高岡伸一

今年度の日環協・環境セミナー全国大会は9月25、26日、山口県宇部市、ANAクラウンプラザホテル宇部を会場に行われました。

この宇部市ですが、戦後、石炭産業の発展に伴い、世界一ばいじん汚染が深刻な都市と言われていたそうです。それを「自分たちの住んでいる地域社会の健康は自分たちで守ろう」という自治意識のもと、産・学・官・民の連携、いわゆる「宇部方式」により公害問題を克服改善してきた手法は現在も世界各国から高い評価を受けており、環境セミナー開催の好適地であったと言えます。

現在ではこの「宇部方式」により、“花と彫刻”でのまちづくりが盛んに行われ、会場周辺や市内随所に彫刻や花壇が目につきます。

セミナーは1日目、開会セレモニーに始まり、山口県出身議員である安部総理からの祝電も披露され、特別講演3テーマ、懇親会と盛況に終了。講演では環境省から水環境行政や瀬戸内海国立公園のお話が、ドラマで話題の山口県出身の偉人、吉田松陰に関するお話もありました。

2日目の技術発表会では3会場に分かれて24題の発表があり、多数の出席と活発な質疑応答や意見提案などが行われていました。

残念ながら、今回は北海道支部からの発表参加はありませんでしたが、発表参加は本人にとって貴重な経験であり、自信にもつながるものと思っております。

来年度は滋賀県で開催されます。

支部会員みなさんには来年度の北海道での発表会、全国大会への発表参加をぜひ検討いただければと思います。

